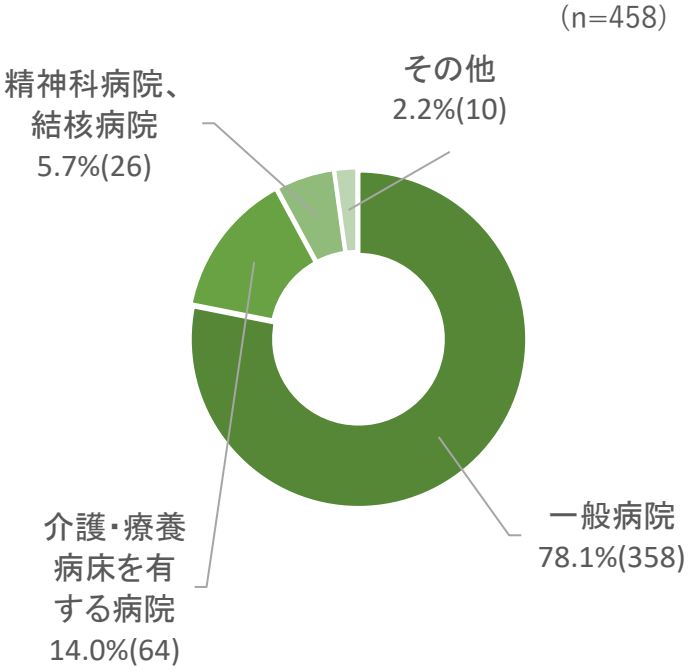
「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」に関するWebアンケート集計結果

提言第20号 Webアンケート実施概要

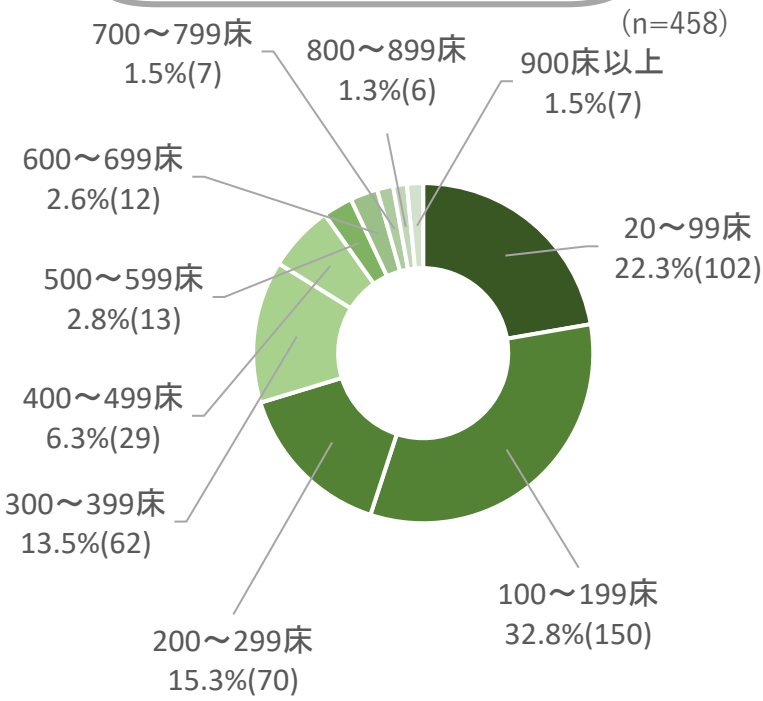
調査期間　2025年11月5日～2026年2月28日
調査対象　医療安全管理者(8047施設)
回答数　458名
回答率　5.7%

回答者について

医療機関の種類

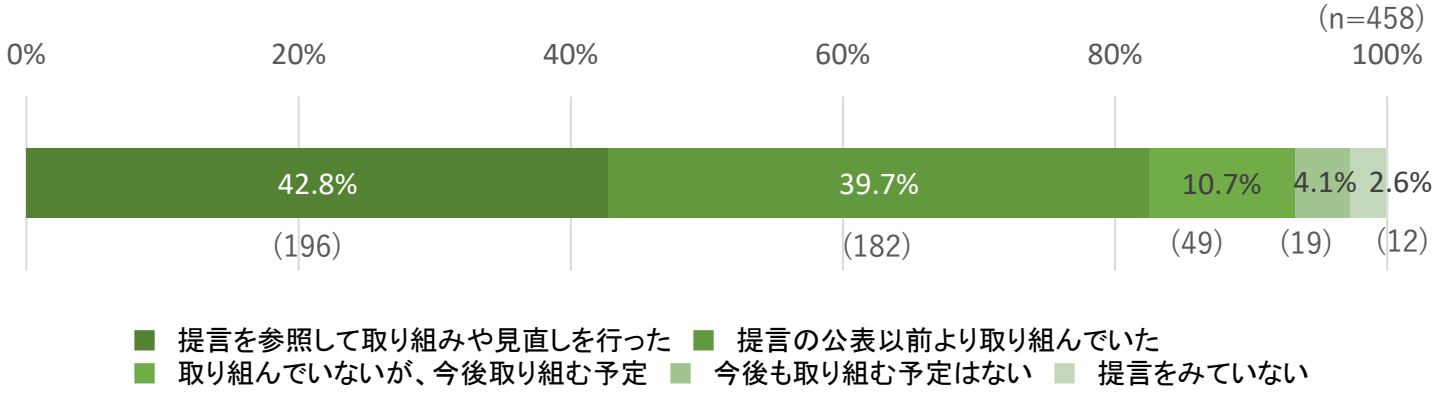


医療機関の病床数



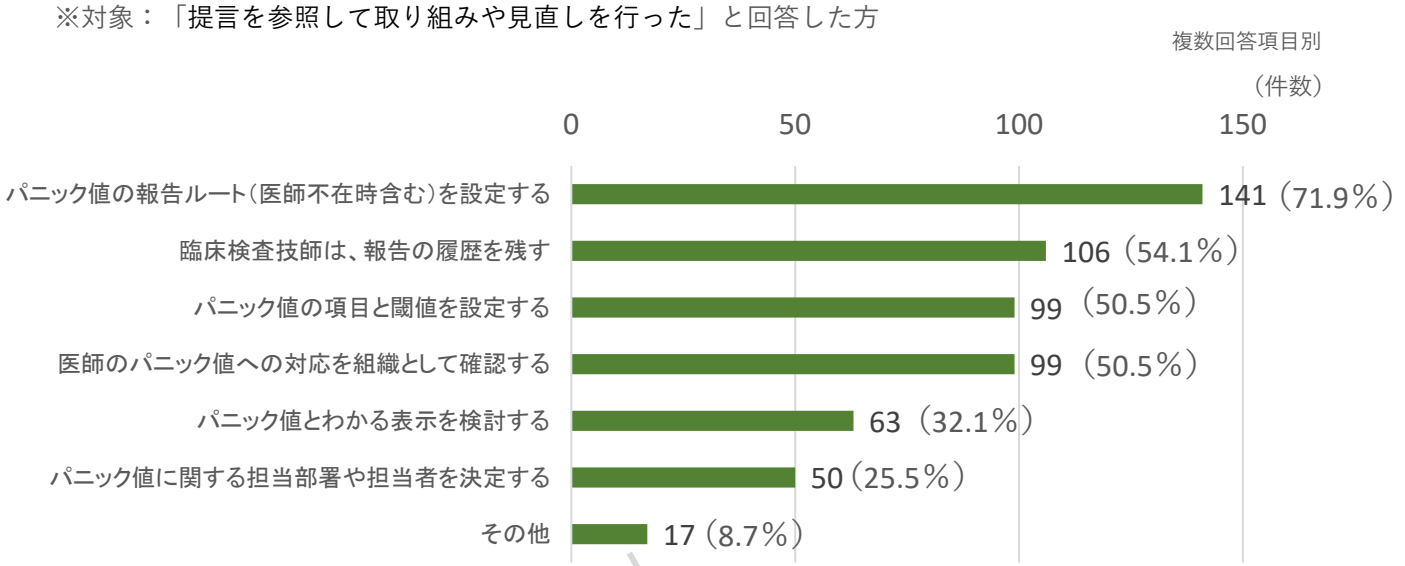
提言の実践

■ 提言の取り組み状況



□ 取り組みや見直しを行った内容

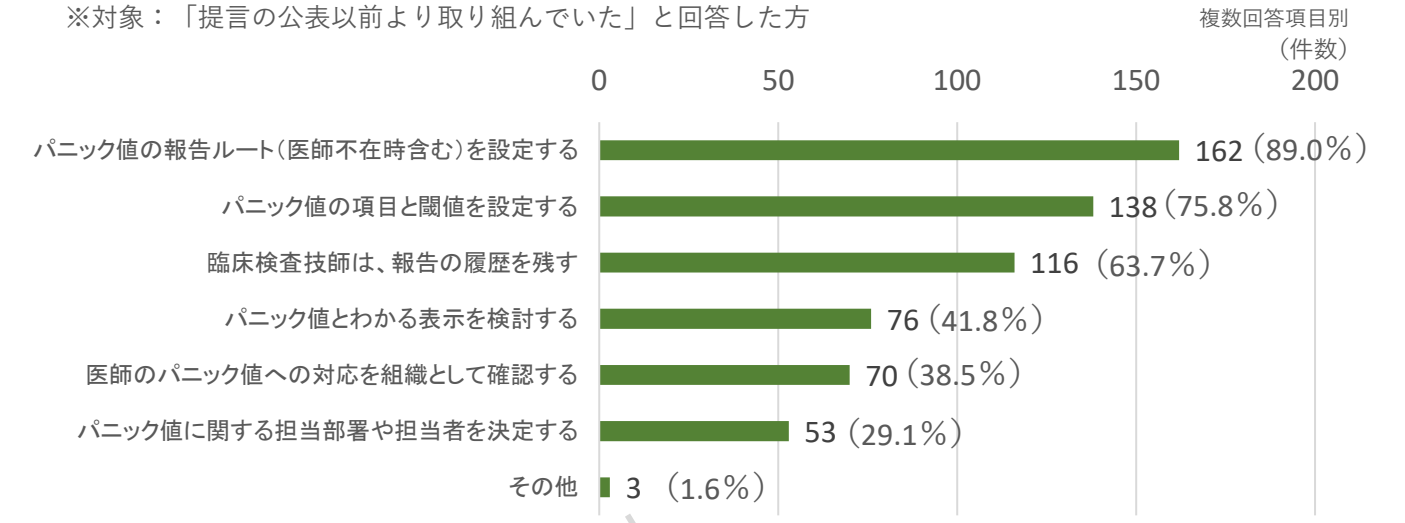
※対象：「提言を参照して取り組みや見直しを行った」と回答した方



その他の主なもの
- パニック値対応マニュアルの作成
- 医師の対応を確認するフローを作成
- パニック値の報告を受けた医師は診療記録に記載することを追加
- 年に1回、パニック値の項目や閾値設定の見直しを行う会議の設定

□ 提言の公表以前より取り組んでいた内容

※対象：「提言の公表以前より取り組んでいた」と回答した方



その他の主なもの
- パニック値報告後、医師が対応した記録があることを報告部署が確認

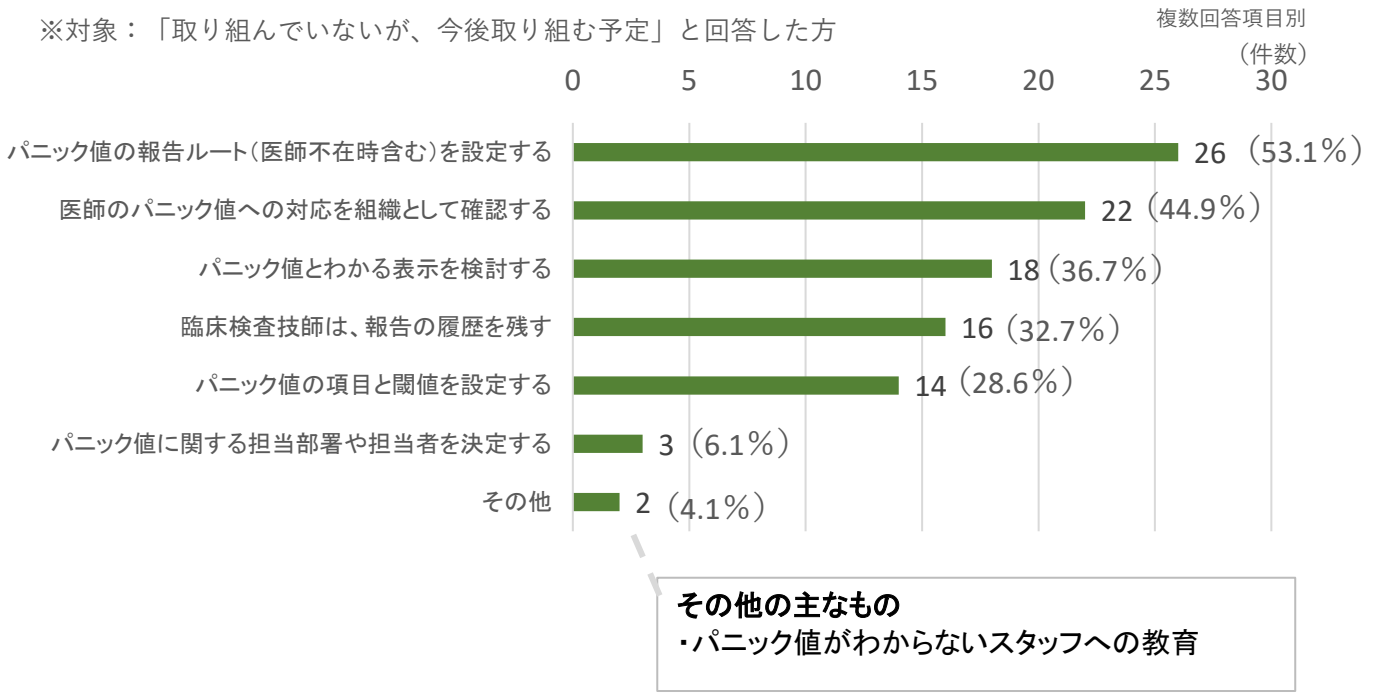
□ 取り組むにあたり難しかった点

※対象：「提言を参照して取り組みや見直しを行った」「提言公表以前より取り組んでいた」と回答した方

- 臨床検査技師への働きかけ
- 医師の協力（報告体制、記録等）
- 多職種との協働、協力を得ること
- 医局・検査など関係者との調整（中心となる人物が医療安全管理者しかいない）
- 夜間休日の連絡体制
- パニック値項目の決定
- システム変更などに必要な経費

□ 今後取り組む予定の内容

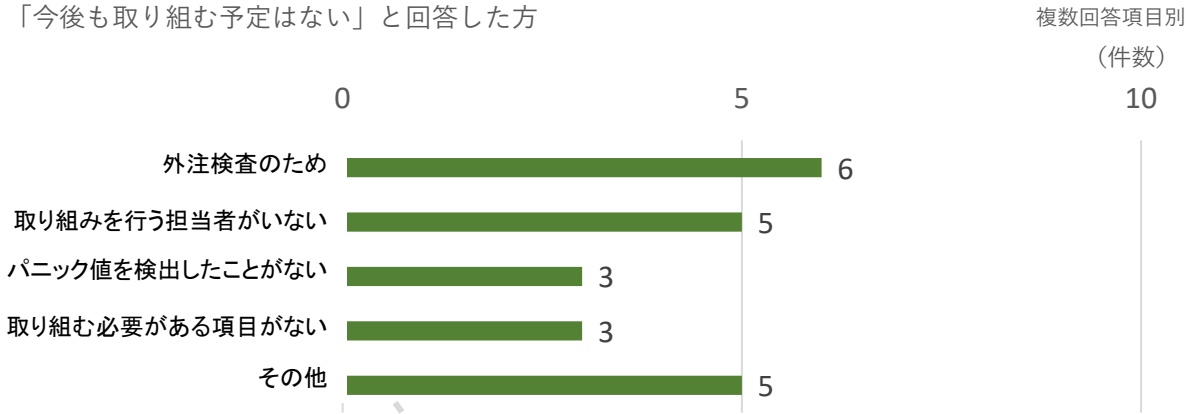
※対象：「取り組んでいないが、今後取り組む予定」と回答した方



その他の主なもの
・パニック値がわからないスタッフへの教育

□ 今後も取り組む予定はない理由

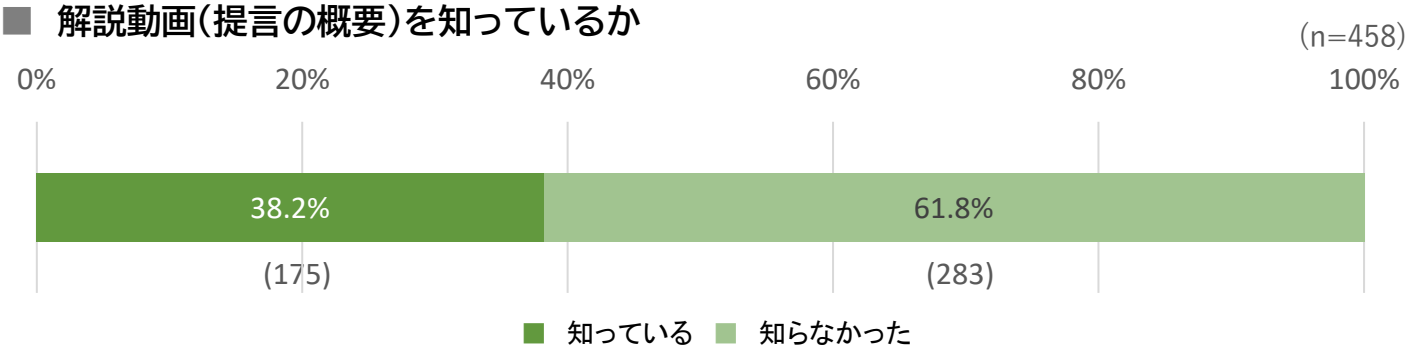
※対象：「今後も取り組む予定はない」と回答した方



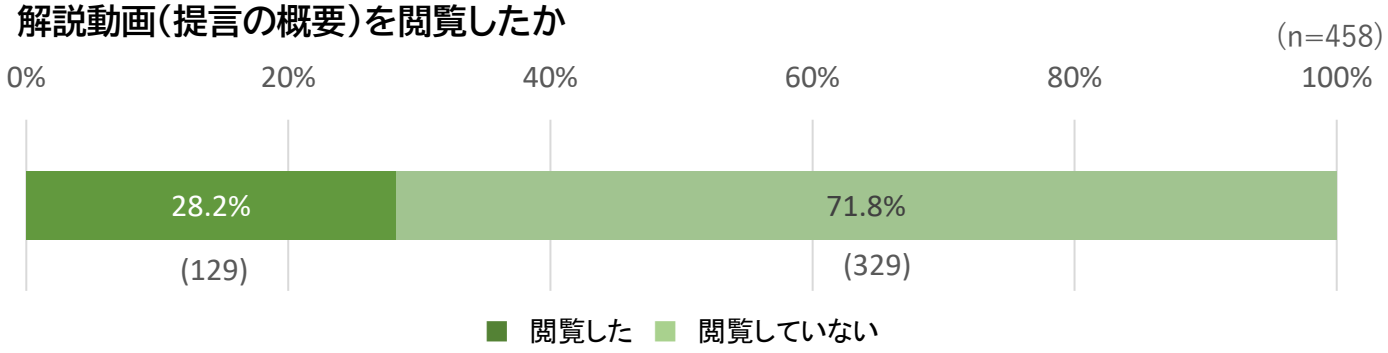
その他の主なもの
・既に取り組んでおり、新たに取り組む必要がない
・議論したことがない
・医師の了解を得ることが難しい

解説動画（提言の概要）の周知状況

■ 解説動画(提言の概要)を知っているか

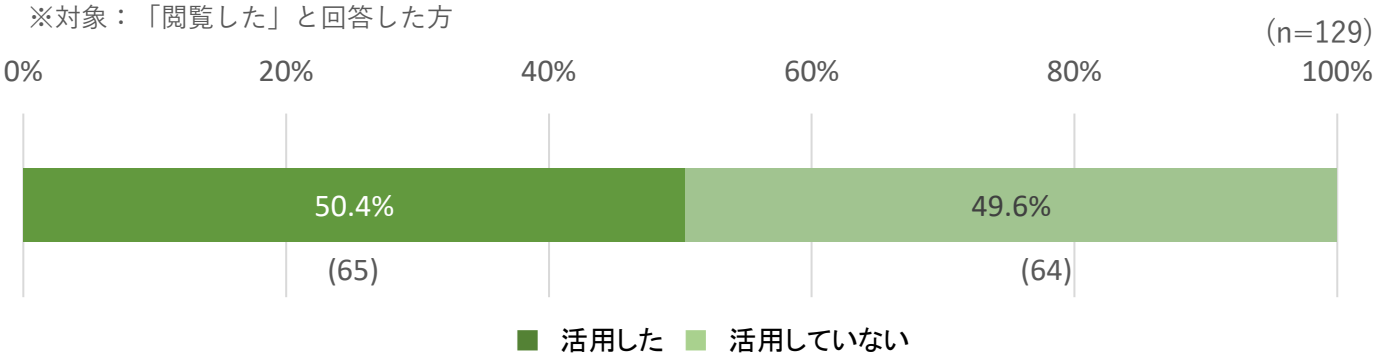


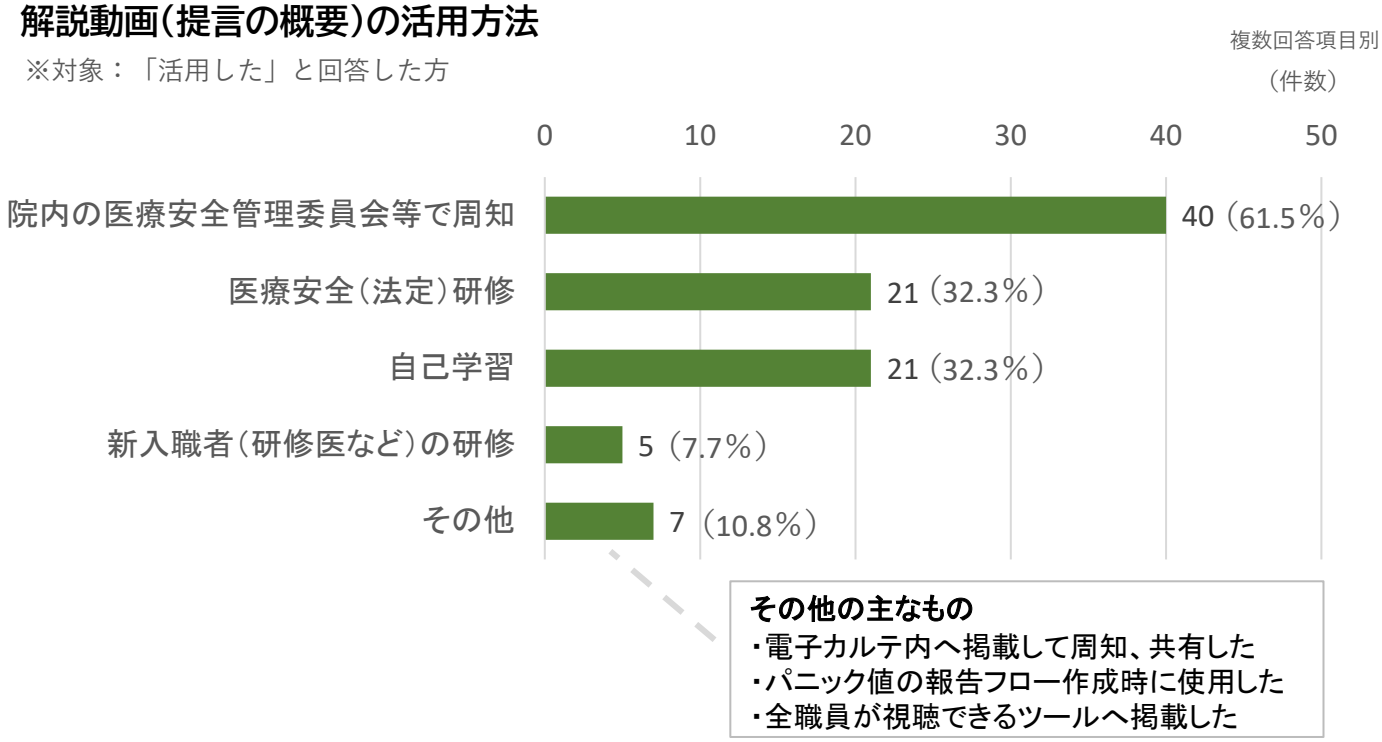
■ 解説動画(提言の概要)を閲覧したか



□ 解説動画(提言の概要)を活用したか

※対象：「閲覧した」と回答した方



□ 解説動画(提言の概要)の活用方法

※対象：「活用した」と回答した方